



舟漕ぎ大会

2013 8・25



inラウネ川

会場：滝川市B&C海洋センター

。。。雨天決行。。。



舟漕ぎ大会は、Eボートという道具を利用してボート遊びを楽しむ
おかげで、ラウネ川を通じて高狩川流域における水害
に対する意識を高めることを目的としています。

また、競技を通して選手の皆様同士が、
楽しく交流し友情を深めると共に、
ラウネ川の魅力を再発見する
ことができる、素晴らしい
一日になることを
願っています。



タイムスケジュール

8:00 受付
8:30 開会

10:15 競技開始
(一回目計測)

12:00 昼食休憩

12:40 競技再開
(二回目計測)

14:30 閉会

進行状況によって、時間が
変更になる場合があります。

先着
27千〜募集

【主催】：NPO法人 まち・川づくりサポートセンター

<http://www.matikawa.jp/>

【後援】 滝川市・（公財）河川財団・（一財）滝川市体育協会

この事業は（公財）河川財団からの援助を受けています。

第9回 舟漕ぎ大会 in ラナネ川

基調講演・特別講演を開催

2013年8月25日(日) 8:45～9:45

滝川地区地域防災施設 (川の科学館)



【講師】 藤原尚雄(ふじわらひさお)氏

講演テーマ 「水害と水難救助」

水の上では様々な事故が発生したり、洪水で水の中に
放り込まれたりする事があります。その時、人はどの
ような心構えで何をしたらよいのかを語る。

■プロフィール

1958年大阪府生まれ。東京在住を経て、現在は家族とともに北海道に移住。大雪山の麓のトムラウシで、大自然に囲まれた生活を謳歌している。

雑誌『Outdoor』(山と溪谷社)の編集、専門誌『カヌーライフ』の創刊編集長を務めたのち、フリーランスとしてアウトドア関連および防災関連の雑誌、書籍のライターとして活動する傍ら、消防士、海上保安官、警察機動隊員などに急流救助やロープレスキュー技術を教授するインストラクターとしても活躍中。

【主な実績】

総務省消防大学校 (警防課・救助課) 講師、静岡県消防学校救助課講師、愛媛県消防学校ロープレスキュー特科講師、高根県消防学校救助課講師、国土交通大学校河川研修講師、総務省消防庁第2回救助技術等高度化検討委員会委員、第5回全国消防救助シンポジウム演者&パネラー、国際アウトドア学校講師

昨年はいくさんのご参加ありがとうございました！！
今年もラウカ川で、川を愛する皆様と社会でできることを楽しみたいと思います。



人々が気軽に集まり川で交流するため、新しい視点から考え出されたのが、「ウォーター」です。

ウォーターは、子供から大人まで誰もが簡単に操作できる、安全な手摺りウォーターです。流域の人々が互いに絆を深めながら交流を図り、エコライフを楽しむことが出来ます。

また、ウォーターの頭文字“E”にはEducation(教育)としての意味合いや、Ecology(生態)、Environment(環境)、Eternity(永遠)のニュアンス等が込められています。



ルールなどについて分からない点があればお気軽にご相談ください。

問合せ

TEL

090-8373-9951

舟漕ぎ大会
競技委員長 安達 充幸

ご応募は、持参・FAX又は郵便にて受け付けます。

申込先

〒073-0041 北海道滝川市西滝川1 滝川地区地域防災施設(川の科学館)内

NPO法人 まち・川づくりサポートセンター 事務局長 岩井 良道

TEL・FAX

0125-24-0989

受付時間/9:00~17:00
月曜休館日

E-mail: machikawa201@hotmail.co.jp

ホームページ <http://www.matikawa.jp/>



募集要綱



チーム編成

- ① 1チーム、6名が乗船します。(声掛け1名・舵取り1名・漕ぎ手4名)
- ② 参加は原則として満18歳以上の方とします。ただし声掛けは、小・中・高校生でも可とします。その場合必ず保護者が選手としてEボートに同船することが条件です。
- ③ 当日、乗船者が6名を下回る場合は、棄権となりますので予め補欠要員を各チームでエントリー願います。なお、補欠の人数は各チームにお任せします。

競技ルール

- ① 1回目は250m直線コース、二回目は250m往復（Uターンを含む総距離500m）コース。2回の合計タイムで順位を決定します。
- ② 主催者が用意したボート以外での出場は認めません。
- ③ 船首がゴール地点に到着した時点でタイムを審判員が計測します。
- ④ スタップの指示に従わない時は失格となる場合があります。
- ⑤ その他詳細については大会当日競技委員長より説明を行います。また、大会実施要項規定に基づきます。

乗船マナー

- ① ボートに乗る方は必ずライフジャケットを装着してください。(ライフジャケットは主催者で用意します)
- ② アルコール飲酒後の乗船は出来ません。また、乗船中の飲酒も禁じます。

参加費

- ① 参加者は1名につき1,000円（お弁当代等含）です。
- ② 参加費は申込書送付後1週間以内に下記口座へ振り込み願います。（振込みに係る手数料は参加者負担です）
- ③ 振込み名義人は原則「チーム名」です。
- ④ 2チーム以上をまとめて振込みする場合など、特記事項がある場合は、申込書の備考欄に必ずご記入下さい。
振込先） 銀行名：北門信用金庫 本店 口座番号：(普) 1204038
口座名：マチカワジクリサポートセンター リジ ヨトウ ノボル

申込み

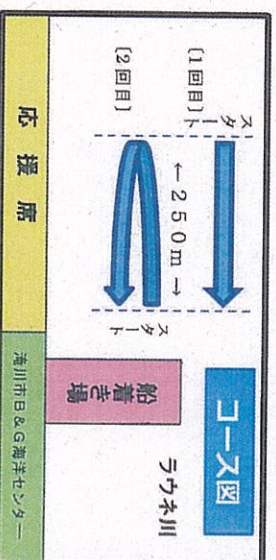
- ① 平成25年8月5日（月）までに参加申込書（誓約書）を事務局へ持参か、FAXまたは郵送してください。
- ② 郵送の場合は8月5日当日消印有効。（送料は参加者で負担願います）
- ③ 申込書の受付と参加費の入金確認後、正式な申し込みとします。また、エントリーが完了したチームに対しては、8月9日（金）以降に「エントリー完了のお知らせ」をお送りします。
- ④ 開催日3日前までに、完了のお知らせが届かない場合は、担当(090-8373-9951)安達までご連絡下さい。

参加賞

- ① 1位から3位までの上位入賞チームを表彰します。
- ② 参加者全員に参加賞を用意してあります。

その他

- ① 参加者は、予め健康診断を受けること。その報告は必要ありませんが、自己責任でお願いします。
- ② 仮想やコスチュームもOKです。（ただし、ライフジャケットを装着できることが参加条件です）
- ③ 濡れたり、汚れたりしてもよい服装で競技に参加して下さい。（着替えは各自で用意願います）
- ④ 初心者からベテランの方まで、チームワークを発揮して栄光の優勝パドルを目指しましょう。





丹波ぎ大会inラネ川参加申込書

誓約書

- 大会主催者が定める開催事項及び指示に従うこととする。
- 競技中の事故については、応急処置をしますが、加入損害保険以外の責任は負いかねます。
- 競技中に負傷したり、事故に遭遇したり、あるいは発病した場合、緊急処置が施されることに異議のないこととする。
- 天候等の事情により、開催に支障がある場合は、主催者の判断により大会を中止する場合がありますので、その旨ご了承ください。
- 大会が中止になった場合、又は、8月6日以降の大会参加者のキャンセルは、参加費の返却はいたしませんので予めご了承ください。
- 写真・氏名は主催者の管理下のもと、使用することをご承認ください。
- 以上の事項を厳守・承諾し一切の請求をしないことを誓約し、参加します。

【誓約書及び募集要項に同意し、内容を一切理解のうえ申し込みます】

チーム名		ふりがな		代表者名		ふりがな	
住所		〒					
電話番号				携帯番号			
FAX番号							
連絡先		メールアドレス		※PCアドレス等、添付ファイル（PDF等）受信可能なアドレス			
チームPR		※チームの抱負やPRをご紹介しますので、必ずご記入ください					
No.	ふりがな氏名	生年月日		性別 年齢	住所	電話	保護者氏名 (18歳未満の場合)
1		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
2		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
3		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
4		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
5		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
6		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
7		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
8		S・H 年 月 日		男・女 歳			印
参加費		1,000円（お弁当代等含）×参加人数（ ）人＝ 円					
振込み名義人		※いずれか○で囲んでください。 A. チーム名 B. その他（ ）					
備考							

①当日はいかなる理由があっても、エントリーされている方以外の出場はできません。

②参加者8名を超える場合は、この用紙をコピーしてお申込みください。

なお、個人情報情報は保険加入手続きのための必要事項です。目的以外の利用もしくは第三者には提供いたしません。